



令和8年度歯科検診のお知らせ



歯周病は、日本人の歯を失う原因の第1位で、歯だけでなく全身に悪影響を及ぼす怖い病気です。知らず知らずのうちに進行するため気が付いた時には重症化していたということも少なくありません。歯科検診で歯周病を早期に発見し、歯と全身の健康を守りましょう。

20・30・40・50・60・70歳の美深町民

対象

| | |
|-----|------------------------|
| 20歳 | 平成18年4月2日～平成19年4月1日生まれ |
| 30歳 | 平成8年4月2日～平成9年4月1日生まれ |
| 40歳 | 昭和61年4月2日～昭和62年4月1日生まれ |
| 50歳 | 昭和51年4月2日～昭和52年4月1日生まれ |
| 60歳 | 昭和41年4月2日～昭和42年4月1日生まれ |
| 70歳 | 昭和31年4月2日～昭和32年4月1日生まれ |

対象期間 令和9年3月11日まで

検診内容

歯・口腔の検診
(歯周病の状態がわかります)

個人負担

500円
生活保護世帯は無料

検診当日は検診の実施のみで、治療は行いません。

「治療が必要」と診断された方で、治療を希望される場合は歯科医院で別途予約が必要です。

持ち物

保険証・同封の受診票

検診日程

毎月第2木曜日
11:30～

R8年 6月11日・7月9日
8月6日・9月10日
10月8日・11月12日
12月10日
R9年 1月14日・2月11日
3月11日

受診予約場所

松尾歯科医院
電話 2-3111

検診の予約は松尾歯科医院に直接申し込みしてください。

予約は、検診希望日の1か月前までにお願いします。

検診日以外は、助成対象外となり、全額自己負担になりますのでご注意ください。

歯周病を早期に発見し、歯と全身の健康を守りましょう。

裏もあります





1989年（平成元年）より厚生省（当時）と日本歯科医師会が推進している「80歳になっても20本以上自分の歯を保とう」という運動です。20本以上の歯があれば、食生活にほぼ満足することができますと言われてています。

楽しく充実した食生活を送り続けるためには全てのライフステージで健康な歯を保つことが大切です。「80歳で20本」を目指しましょう。



①歯周病とは

歯と歯ぐきの間のみぞに起こる感染症。お口の中には約300～500種類の細菌が存在します。歯垢（プラーク）の中の細菌によって歯肉に炎症をおこし、やがて歯を支えている骨を溶かしていく病気です。



歯周病が発症・悪化させる病気



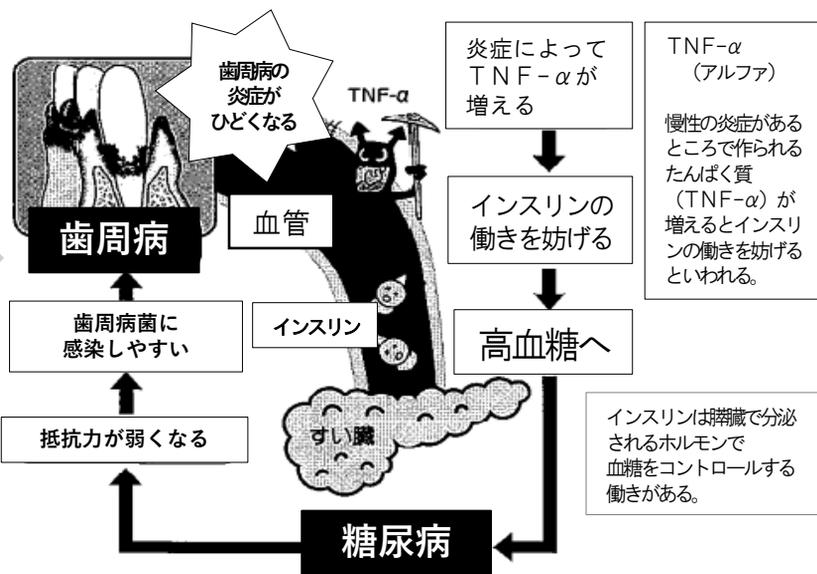
歯とお口の健康は大切なのね！

②タバコと歯周病

タバコによる歯周病のリスクは、吸わない人の2～6倍といわれています。タバコに含まれる有害物質は全身・口腔の健康に悪影響を及ぼします。



糖尿病と歯周病予防は、相互に影響を及ぼしあうと考えられるようになっています。



③歯周病治療で糖尿病が改善

HbA1cは0.4低下！



血糖が高めの方は特に口腔ケアを大切にしてください。

お問合せ先

役場 保健福祉課保健福祉グループ保健係

電話 2-1685

(直通) 防災端末 2-1683